

ふいるさとのうた

剣淵文化協会俳句部会



ながらうて盆灯ともすひとりかな

緑町 池田良子

妣はいま微笑むばかり花芒

仲町 玉野研一

夏羽織かるやかに着て新棋聖

西原町 児玉久美子

夏立つや杖も軽めの旅支度

西岡町 渋谷みさ子

天高し今日は私の誕生日

南桜町 宮腰幸子

新涼や風といたし先の世を

西町 金澤頼子

爽やかやきりりとした博多帯

元町 印牧安子

チリチリと線香花火闇に落つ

仲町 坂部和子

窓開けて新涼の風ただいて

元町 西崎弘子

初秋の風を招いて眠りよし

仲町 梅基文子

流れ星とき事あると胸に秘め

旭町 大河博子

夏草に風すき込んで孫走る

西町 岸波君江

甘党は父親ゆずり氷菓食む

西町 杉浦とし枝

コト子禍や櫓の組めぬ盆踊り

藤本町 鈴木ゆき子

恙無き世を願う今百合は咲く

西岡町 高瀬久美子

色鳥や書棚に古き童話本

東町 高橋世津子

いづるきの「コロコロ鳴き」雲高し

西町 文梨清子

一徹と言はれて喜寿や花さびた

仲町 芳賀星子